

平成 22 年度 事務事業事後評価調書 (平成 21 年度事業)

整理番号 8 - 64

1 事務事業の表示

: 該当

事務事業名		メモリアル広場等維持管理事業				
評価者	担当課名	産業振興課		担当係名	商工観光係	
	管理職	職名	課長	作成者	職名	係長
		氏名	石井弘道		氏名	齋藤康志
事業の概要	産業観光まつりをはじめとするイベント会場や、町民の野外活動等で利用されているメモリアル広場及び中山間緑地広場の維持管理を一体的に実施するものであり、また、町民の健康増進のための散策路として親しまれている健康の森の維持管理を実施している。				全体計画 / 単年度繰返 (平成 20 年度 ~ 24 年度) 事業費 国・道支出 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 12,400 千円 事業費計 12,400 千円	
実施方法	直営	民間委託		その他 ()		
第 5 期 総合計画 (前期)		登載事業	非登載事業	優先度	B	
事業の位置付け	政策目標	1 はつらつ・雄武 ~ 地域産業の振興 ~				
	基本施策	5 観光の振興				
	単位施策	2 雄武観光の魅力化				
	事務事業の種類	自治事務	法定受託事務			
	その他計画・根拠等					
事業費	実施年度	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(見込)	23年度(計画)	24年度(計画)
	国・道支出金	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円
	その他財源	千円	千円	千円	千円	千円
	雄武町負担額 (一般財源)	2,445 千円	2,279 千円	2,480 千円	2,480 千円	2,480 千円
	合計	2,445 千円	2,279 千円	2,480 千円	2,480 千円	2,480 千円

152

2 事務事業の目的・内容 (Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民等利用者	望ましい指標 (目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)			
【抱える課題やニーズは】	定期的な清掃、危険物の除去等を実施し、良好な環境を維持する。	なし			
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	安心して利用でき、心身ともにリフレッシュできる施設となることにより、利用者が増加する。	指標 (指標計算式 / 解説)	目標値及び実績値		
			目標年度		
			目標値		
			実績値		
【その結果、どのような成果を実現したいか】 成果 = 目的	町民の憩いの場として親しまれる施設		達成度	%	
			目標年度		
			目標値		
			実績値		
		達成度	%		
内 容(どのような手段で何を行ったか)					
メモリアル広場、中山間緑地、健康の森の維持管理	草刈り・施設点検・清掃の一体的維持管理について業務委託を実施				

3 事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか、当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要 必要 / 概ね必要 / 課題あり	<input type="checkbox"/> 義務的なもの	町民の憩いの場であり、またイベント時に会場となる場所であることから、定期的な周辺環境整備が必要不可欠である。
	<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効 有効 / 概ね有効 / 課題あり	設定した目標値の達成状況	利用者数の増加等明確な効果が直ちに発現しないものの、良好な周辺環境整備の維持管理によって、利用者のニーズには応えているものと判断する。
	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的 効率的 / 概ね効率的 / 課題あり	判断の理由	施設管理業務に精通した事業者への一体的事業の発注により、整備機材・人工調整が可能となり、事業費・人員の抑制が図られる。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制 <input type="checkbox"/> 人員削減 <input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平 公平 / 概ね公平 / 公平でない	判断の理由	町を挙げてのイベントの実施会場や町民の憩いの場である施設の維持管理であり、公平と判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある <input type="checkbox"/> 受益者負担がない <input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input type="checkbox"/> その他	

4 総合評価【A～D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
町民の憩いの場であり、またイベント時に会場となる場所であることから、定期的な周辺環境整備が必要不可欠である。		

今後の展開方向 (Action)	↓	↓	↓
	継続 / 現状維持 今後も継続的な環境整備を行い、町民に快適な利用環境を提供する。		
* 展開方向の区分 継続 / 現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更 終了 休止 廃止			

5 その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--